

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第330号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替 めぐみ厚生センター恵友会 口座番号： 01770-6-12389

事務局 〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722



「就労継続支援B型ミラクル5」と「大道芸人フーミン」



就労継続支援B型ミラクル5 代表理事
大道芸人フーミン

古賀一史



「フーミン」という芸名で、大道芸人、パフォーマーをやっている古賀一史と申します。主に、足が長くなったり、大きい一輪車に乗ったり、サークัสみたいな芸をしたり、空を飛んだり、生きている鳩を出したりしております。佐賀のイベントにもよく呼んで頂いていますので見かけましたら遊んであげて下さい。

同時に福祉の仕事もしております。昨年4月に、障がいのある方の働く場所「就労継続支援B型ミラクル5」を立ち上げました。現在、17名のメンバー、ぼくを含めて5名のスタッフでわいわい働いております。自動車部品の組み立て、教材のなわとび制作、にんにくサプリメント制作、防虫剤制作、箱折り等々の内職作業の中で、出来る仕事を選んでやっております。出来る仕事を出来る範囲でやっていく中で自信をつけてもらえばと思います。自信をつけた先に「チャレンジ」の気持ちが芽生えればと思います。出来る仕事を出来るだけやる。それでいいのだと思います。最近、「障がい」は「生きづらさ」のことだと考えるようになりました。「生きづらさ」が少しでもなくなる社会になれば、みんなで楽しく生きられるのではないかと思っています。人が自分で自分の人生を生きることができます。社会になればと思います。

自分の中で、会社を作った経緯として「人を信じてみよう」ということがあります。ぼく自身、人を信じることが出来ていなかったので、一人で完結出来る大道芸、パフォーマーの仕事や、以前にやっていた塾講師は性に合っていました。それだと寂しいかなあと思い「人を信じてみよう」をやってみたのが、今の会社です。やってみたは良いのですが、極端な性格のため我ながらおかしな会社が出来上りました。

人はもともと働くという気持ちが備わっているのではという観点の元、仕事のノルマもなし、休憩も自由でやっています。自由な会社です。サボる人が続出するかと思いましたが、今のところうまくいっており逆にみんな会社の心配をしてくれています。小さい会社だから出来ることかもしれません、うまくいっておりま

ルールや決まりも出来るだけ作らない方向でやっていますが、これも今のところうまくいっております。社会の枠を広げることも福祉の仕事だと思っていますので、これも福祉の現場に合っているのではと思います。

「〇〇しなさい」「否定の言葉」等は言わず、人が自発的に動けるような環境づくりを目指しています。

「ミラクル5」では、精神、身体、発達、知的、障がいのある方が働いています。理想ですが、最終的に障がいを感じることがない空間になったらいいなあと思っています。最近、昼休みに、精神、発達障がいのある方と知的障がいのある方が混じってトランプをされています。どうなるかなあと思ったのですが、「7より上のカードある？」みたいな感じでフォローし合いながら、上手く事が運んでいきます。知的障がいのある方が負けるのかなあと思いきや、その方はなぜかカードの引きが強く互角だったりします。世の中面白いものだなあと思います。そこには障がいは存在せず、素敵な空間が出来ました。

そんな世界が広がっていけばいいなあと思っています。

=「フーミンさん」のパフォーマンスを観たい!と思われる方は、HPもしくは事務局までお問い合わせ下さい=

十時忠秀・やよい、堤 宏隆
栗林久美子・裕幸、堤 敦子
加藤美千代、永瀬浩一、楠 満
吉田太作・志存、斎藤明正

「アゼル」いました。

永瀬浩一、山崎圭子、瀬戸口昭子
小渕八千子、吉田幸子、山口洋子
光岡悦子、市丸眞子、江川秀子
石崎好子、村山澄子

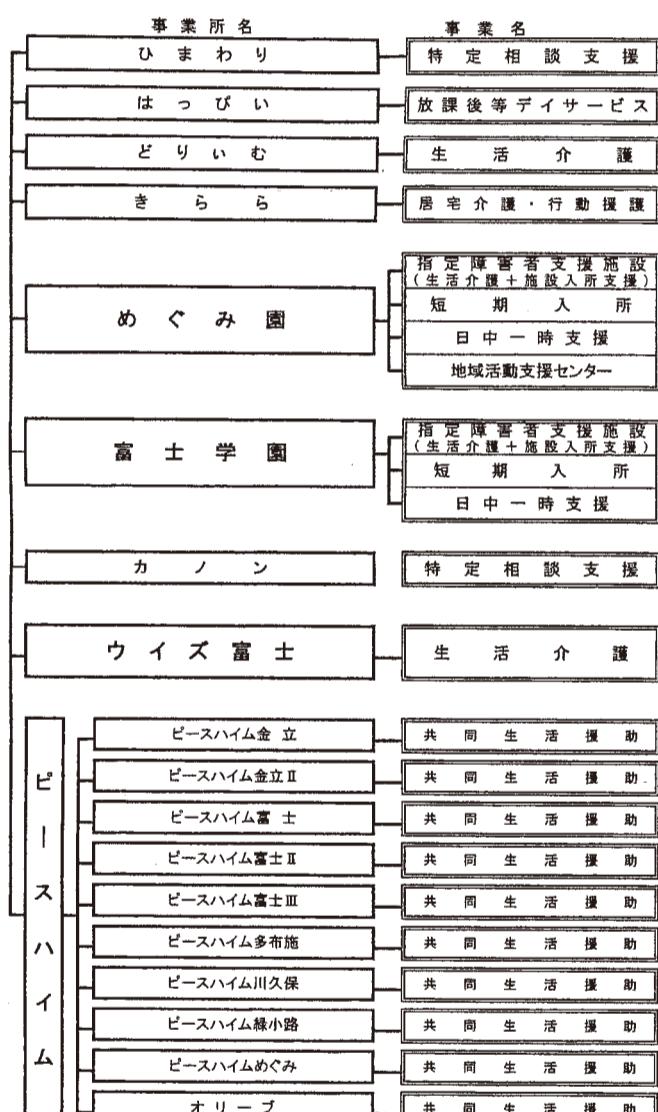
村岡 洋	池田治夫	九州食品	今村 宏
山領昭子	楠 満	栗林久美子	栗林裕幸
武久好光	丸秀醤油	堤 宏隆	山口貞雄
田代裕明	原口 弘・久美・恭典・弘二朗		
中村瑞穂	栗林康之・三枝子、江頭嘉子		
北島政商店	鶴田乳業	中島秀夫・由美子	
(有)はと交通	栗林恵一・扶實	松藤範幸	
本告ミヨ子	梅野勝子	佐賀ヤクルト販売	
野中憲子	古川美津子	加藤美千代	
中村昌平	柿木啓子	西村紀夫	長峰陽子
梅本隆司	富美子	吉田太作・志存(2年分)	
永尾耕三	斎藤明正	大坪博幸	平山修子
多良勝利	山口勝正	大渡優子	

○会費納入ありがとうございました。
〔令和3年4月15日現在〕
（敬称略）

◎新入会ありがとうございました。
〔令和3年4月15日現在〕
〔敬称略〕

令和3年度 めぐみ厚生センター

～新年度がスタートし、各事業所の特色を活かした事業計画が立案されました～



シロアムの園

アフリカのケニアにある「シロアムの園」という施設をご存じでしょうか？

創設者の公文和子（くもんかずこ）氏は、北海道大学医学部卒業後、北海道内で小児科医として勤務した後、英國リバプール熱帯医学学校にて修士【熱帯小児医学】を取得。シエラレオネ、カンボジアでの病院勤務を経て2002年よりケニアで活動し、2014年に障害を持つ子供とその家族を対象にした療育支援を行う施設を創設されました。



＝講演のご案内＝

2021 年 5 月 23 日 (日) 13 : 30 ~

於：佐賀めぐみ教会（一般の方）

2021 年 5 月 24 日（月） 10:00 ~

於：オンライン配信 (福祉施設関係者)

※ 詳細は事務局までご連絡下さい。

(新型肺炎感染状況をみて変更等があるかもしれません)

※編集後記※
今、格言にハマつていま
す。落ち込んだ時、調子
の良い時、それぞれに肝
に銘じる言葉ばかりです。
『しんのすけ！
命が大切ななんじやない！
お前が大切なんだ！』
野原ひろし
(フレヨンしんちゃんのパパ)
数ある格言の中から一番
ズドーンと心に響きまし
た。

Ⅱ 恵友会について Ⅱ
めぐみ厚生センター 恵友会（以下、「恵友会」とは、一九八一年（昭和五六年）に設置され、利用者の方々との心のふれあい活動等を目的とする団体です。会員は、知的障害者を正しく理解し、恵友会の目的に賛同してくださる方なら、どなたでもご加入いただけます。

現在では、東は関東、南は鹿児島まで全国各地の方々、そして地域住民の方々、利用者の家族、職員が会員となり活動を開催しています。

利用者福祉の進展と地域福祉の啓蒙・促進を行っています。